

令和6年度  
12月②

# 蛭明だより

岡山市立蛭明小学校  
TEL 295-0142  
FAX 295-0146

学校教育目標 自ら考え 豊かにかかわり合う 未来へつながる子どもの育成

本物を見たから、あれのことかあ、ってなる! (3年生)

つくっているのは、ほぼロボット! (5年生) 生活科見学・社会科見学 1~5年生

運動会が終わって10月は、これから学ぶことを校外での学習で確かめたり、体験をしたりして学びを深めました。

【1・2年生】10月25日

総社市図書館、安富牧場

足守駅で切符を買い、JR吉備線に乗って総社駅へ。総社市図書館で職員の方の仕事や普段は見られないバックヤードを見学しました。その後、安富牧場で動物とふれあい、バター作りを体験しました。



3・4・5年生は、足守小学校の友達と一緒に社会科見学をしました。

【3年生】10月11日 岡山市西消防署～消防防災センター～、岡山後楽園、岡山県警察本部

消防署では、今と昔の消防器具や防火服、防災グッズなどを見ながら消防の仕事について教えてもらいました。警察本部の通信指令課や交通管制センターでは、教科書や副読本で見たものが目の前にあり、驚き、感動しながら見学しました。「『あんぜん・かくじつ・じんそく』をしょうぼうしさんたちは、大事にしているとわかった」



【4年生】10月8日 備州窯、百花プラザ、西大寺観音院

備前焼の作陶体験では、土の感触や土をかたちづくることの難しさがわかりました。また、大きな登り窯やろくろを回しながら作陶する職人さんを間近に見ることができました。

西大寺観音院では、吉井川が目の前にあることを教えてもらったり、裸祭りでは宝木が投下される五福窓から、裸衆が集う床を見せてもらったりしました。



【5年生】10月29日 倉敷科学センター、三菱自動車工業(株)水島製作所

倉敷科学センターでは、てこの原理で車を持ち上げるなどの遊びを通して、科学の不思議やおもしろさを感じました。

プラネタリウムで、天体に対する興味がわいた児童もいました。午後は、自動車工場では車作りの全工程を見学しました。ロボットと人が工場で作業しますが、内容によって担当が違うことを間近に見て理解することができました。



「科学はそんなにきょうみをもっていなかったけど、ライフパークに行ってみたら「こんなことができるんだ!」「科学ってふしぎ!」」と思いました。」「1番印象に残ったのは、地球にも住所があるということ」

# 蛍明のじまんを見つけよう ～間倉ごぼう～～大海小学校との交流～

10月28日・11月6日 3年生総合的な学習の時間

蛍明じまんを探している3年生は、間倉ごぼうを栽培しておられる吉永さんご夫妻から、お話を聞きました。間倉ごぼうは、ねばりのある粘土質の土で育つので、柔らかく、味、風味、食感がよいのが特徴と教えてくださいました。生産している農家は、10年前は16軒ありましたが、今は5件になったそうです。

また、20年くらい前に、足守地区で始まった米粉パンのお話も聞きました。始めの頃は、すぐに固くなっていたそうですが、研究を重ねてしっとり、もちもちのおいしいパンができるようになったそうです。間倉ごぼうも足守メロンパンも給食で味わうことができます。



3年生は、石川県かほく市立大海小学校の3年生と交流を続けています。今年度の第1回は、オンラインで、お互いに学校や自分の紹介をしました。本校からは足守メロンを送って味わってもらいました。後日、大海小学校から紋平柿が届きました。



大海小では、3年生6人が校庭でこの柿を育てているそうです。3学期には、総合的な学習の時間に学習したことを交流する予定です。



## 久々の給食、おいしかったです。

10月17日 給食試食会

給食試食会を再開しました。14人の方がご参加くださり、配膳・会食の後、教室で子どもたちの給食時間の様子も見ていただきました。

足守給食センター栄養教諭の河野先生から、当日の献立「ちらしずし・きすの天ぷら・すまし汁・牛乳」の説明や調理作業の様子などについて話していただきました。参観日とは違う子どもたちの姿が見られてよかった、良い経験になった、また参加したいなどの意見もいただきました。ご参加くださったみなさまありがとうございました。



食育という面で、味や具材などいろいろなことが知れてよかった

(お話やスライドで) 調理の大変さがよくわかった。

とてもおいしくて、毎日こんな給食が食べられて子どもたちは幸せだなあと思った。

## むちゃなことはせず、まずは自分の命を（防災カルタより）

10月10日・11日、11月10日 防災学習・大井地区防災キャンプ 4年生

4年生は、社会科で「自然災害から人々を守る活動」を学習しました。ゲストティーチャーの岡山市危機管理室の井上さん、尾崎さんから、危機管理室の仕事や能登半島地震後に応援に行ったこと、災害が起きたときにどうすればよいかなどを教えていただきました。また、足守公民館の森原さん、難波さんからは、足守地区が災害に強い地域になるために必要なことなどを教えていただき、自分たちにできることは何かについて考えました。

学習のまとめとして、防災カルタを作成し、大井地区防災キャンプでみなさんに見ていただき、岡山市危機管理室にもお送りしました。また、このカルタは足守公民館で多くの方に使っていただいています。

